

清流みずほ保育園 入園説明会

『愛が実ってこころ、育む』

『保育園は第2の家庭であり、保育士は第2の母』

未満児認可保育園＝8か月～2歳 清流みずほ保育園(30年度入園児より、生後8か月～受け付けています)

清流みずほ保育園には、人間が成長していくうえでの根っこづくりが必要な乳幼児期に、子どもたちの無限の可能性を守り、育み、広げていくためのゆったり時間の流れる本物の教育・保育環境があります。未満児専門の保育園として瑞穂市に開園し13年目を迎え、子どもたちのために日々研鑽を重ねています。

お父さんとお母さんを選んで生まれてきた我が子のために、子どもの成長にふさわしい場所・環境を見つけてあげることは、親としての大切なお仕事です。

下記のように保育園説明会を行います。是非この機会においでください

日 時 7月21日(土)・8月25日(土)

受付 10:00～ 説明会 10:30～ 終了 11:45

場 所 社会福祉法人清流会 清流みずほ保育園 多目的ホール
瑞穂市森555番地 電話 328-7375 FAX 328-7376

申 込 保護者名・お子様の名前・生年月日・住所・連絡先 を電話またはFAXにてお知らせください。
内 容 日々の生活(保育の様子)・縦割り保育・遊びの大切さ・環境への配慮・食について
などスライドを通してお話させていただきます。園舎見学(希望者)。

HP : www.lieberrystyle.com/mizuho-hoiku

FB : www.facebook.com/seiryumizuho.hoiku



清流みずほ保育園とは？

有害物質を極力排除した生活の場

子どもの生活の場、保育園舎

私たちは「小さい0歳児から2歳児までの子が1日を過ごす場所への配慮」を模索し、体に害のある物質を発生する建材などを使用しない、エネルギー浪費型の設備・建築形態を避ける、省エネルギー、建物は長く使用できるように、機能・構造・利用面で配慮して園舎ができました。木のぬくもりや心地よさを多くの人に肌で感じてもらいたい、昔から日本人は木とともに暮らしてきたという事を、21世紀を担っていく子どもたちとともに再確認していただけたら嬉しいです。



子どもの体を健全に育てる安全な食事

おやつとおひるごはん

保育園では、おひるごはん・おやつを手作りしています。心のこもったおふくろの味は、子どもたちの心と体をほっとなごませてくれます。いのちを育む大切な食事ですから、美味しくて安心安全なおひるごはん・おやつ作りにこだわっていきたいと考え、有機（オーガニック）野菜、無添加を中心に使用しています。



子どもにとって最も大切なこと

遊びは学び

子どもにとって遊びは仕事のようなものです。大人が人間としての営みである仕事を、真剣にそして楽しくやっていると、子どもも、真剣にそして楽しく遊ぶことができるのです。そして人間の営みに触れることがその遊びへの衝動となって生まれた子どもらしい遊びは、何かによって「遊ばされている」ような遊びと比べると大きな違いがあります。

子どもも大人も育つ保育

たてわり保育

当保育園では、平成20年度より異年齢児クラスにて毎日たてわり保育を行っています。【心を育てる】という最も大切なことへの効果が大きいという点で、たてわり保育は教育界でも大変注目されるようになってきました。また、横割り保育（学年別保育）に比べ、たてわり保育では子どもの本来の姿が見られるといわれています。

